

「病 院」 第 42 卷 総目次

1983 年 (第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔特 集〕

医療施設間の連携

施設間の連携の必要性とその方向……川北 祐幸……17(1)
「地域医療計画」と施設間の連携……倉田 正一……20(1)
専門センター病院と一般病院の連携

……須川 豊・前田 実……24(1)
救急医療における施設間連携の実態……内村 博……28(1)
千里地域医療計画とその後の展開……吉岡 観八……33(1)
施設間連携の経済的効果……二木 立……37(1)
医療情報化時代の施設間の連携……若松 栄一……43(1)

6 時夕食はなぜできないのか

6 時夕食はなぜできないのか
……最勝寺重芳・浮田 鴻・関場 泰
中山耕作, 他・内田 卿子・太田 舜二, 他
中本くに子・林 治子……197(3)

6 時夕食をどのように実行したか

……岡崎 禮治・野口 侑男・元木千尋, 他
青木弥生, 他・松田 幸枝・矢野 紀夫
井上アヤ子・山川 泰・川上昭二郎……205(3)
4 時半から 5 時半夕食移行の実際……重井 博……219(3)
＜特集に寄せて＞患者の立場でみた夕食時間
……名越あつ子……204(3)

看護夜勤体制の変革

看護夜勤体制変革の必要性と意義……石原 信吾……381(5)
夜勤問題と夜勤専従制……吉武香代子……385(5)
当院の夜勤体制……栗原 やま
生藤美弥子・末武 保政・田島 悦子
荒木 陽子・高木 玉尾・今坂とみ江……389(5)
衛生学からみた夜勤・交代制勤務……松本 一弥……408(5)
労働基準法との関連……覚正 寛治……413(5)
＜資料＞外国の病院における看護夜勤体制
……388, 407, 412, 414(5)

老人保健法と病院医療の展開

＜インタビュー＞老人保健法のねらいと病院医療
……谷 修一・一条 勝夫……569(7)
老人保健法の問題点と老人医療
一地域診療所の立場から……大林 輝明……575(7)
老人保健法とこれからの老人医療
一第一線病院の立場から……黒岩 卓夫……579(7)
老人保健法と老人医療の将来像……桑名 忠夫……583(7)
老人保健法の影響とその対応
内科単科の民間病院の場合……渡辺 有造……586(7)
開院以来12年の医療法人の場合……神山 五郎……588(7)
町立病院の場合……佐伯 清美……590(7)
国立精神療養所の場合……室伏 君二……592(7)

厚生連病院の場合……高科 成良……595(7)

一赤十字病院への影響と老人患者の実態
……斎藤 達郎……598(7)

医療変革期における第一線病院の対応
……茅野 嗣雄……602(7)

老人保健法への病院の対応……小山 秀夫……606(7)

主治医に協力する医師たち—麻醉・放射線・病理医等の問題点

主治医に協力する医師たち誕生のプロセスと
病院機能の高度化への影響

……山村 秀夫・小酒井 望・野辺地篤郎……757(9)

主治医に協力する医師たちの現状と将来の方向
……石川 徹・向井 清・森脇 昭介
神山洋一郎・浅野 定・小笠原道夫……764(9)

主治医に協力する医師たちの動態と問題点
……山本道夫, 他・西岡 清春

石河 利隆・佐々木匡秀……776(9)

＜座談会＞主治医に協力する医師たちの役割と処遇
……木下 博・木下 文雄・大久保高明

司会 川北 祐幸……783(9)

病院における減量経営の意味と対策

減量経営時代の到来……一条 勝夫……937(11)
私的病院の減量経営……長澤 一男……943(11)
減量経営が積極的打開策か……杉山 信夫……946(11)
経費節減の積み重ねこそ大切……西野 敏治……948(11)
減量による経営改善の経験……桜井健二郎……950(11)
医療費抑制下における経営改善対策……阿部 隆……952(11)
減量の前提としての院内体制の整備……高橋専一郎……955(11)

第一線医療と医師の研修

長崎県における地域医療の研修体制……岩崎 栄……1025(12)
自治医科大卒業生の卒後初期研修

……箕輪 良行・宮森 正・細田 差一……1029(12)

ある民間病院—柳原病院—の卒後研
修……鈴木 篤・宮崎 康……1034(12)

ある公立病院—諏訪中央病院—の医
師の確保と研修……今井 澄……1038(12)

川崎医大病院総合診療部の研修体制
……山田 治・平野 寛……1043(12)

民間中小病院の医師の研修のあり方……内藤 賢一……1049(12)

〔小 特 集〕

医療施設間連携の試みと実践

広島県医療基本計画における連携の

基本的考え方……平田 敏夫……117(2)

公的病院と保健所の連携……岡本 祐三……119(2)

産科及び新生児救急医療における連携

(1)

病院 42 巻 総目次 1983 年 (1～12 号)

救急及び新生児医療における連携	野口 圭一	121(2)
横浜市医師会と横浜市立大病院の連携	井手 義雄	124(2)
森山東一郎		127(2)
秦野・伊勢原医師会と東海大学病院の連携		
正津 晃		129(2)
藤沢市民病院と市医師会の連携	柏木 政伸	131(2)
山梨県における自治体病院間の連携	渡辺 信夫	133(2)
北九州市の民間病院と診療所の連携	平嶋 良次	135(2)
喉頭がん検診制度における病院と開業医師の連携		
小野 勇		137(2)
病院歯科の現状と課題		
歯科医療の現状と今後の方向	伊藤 学而	295(4)
一般病院における歯科の問題点とあり方		
岩坪 吟子		299(4)
病院歯科の採算性	上林 三郎	304(4)
<座談会>病院歯科の現状と課題		
河西 一秀・大曾根 洋・堀内 章		
中嶋 武・司会 山野 博可		307(4)
<アンケート>病院における歯科医療の実態		
渡辺 亮一・久保 喜子		
梅里 良正・三宅 史郎		315(4)
病院でコンピュータをどう活用するか		
コンピュータ利用の現況と展望	三宅 浩之	485(6)
コンピュータ活用体制への提案	西山 孝之	490(6)
業務の効率化に対するコンピュータシステムの導入		
岡田 行雄		493(6)
パーソナルコンピュータ利用の可能性		
岡本 克郎		496(6)
地域病院で小型コンピュータをどう活用するか		
浜 六郎		500(6)
大規模病院でコンピュータをどう活用するか		
横山 豊		503(6)
東京慈恵会医科大学におけるコンピュータ		
活用の将来構想	石井 仲庸	505(6)
病院の機能分化—特に専門分化の今後		
病院の専門分化と地域医療	関田 康慶	672(8)
地域におけるがん専門病院	坪井 栄孝	680(8)
苦悩する小児専門病院	中野 博光	684(8)
地域に実績を築く循環器専門病院	田中 孝	688(8)
診療・研究・研修の連携を目指す		
脳神経外科専門病院	中村 順一	693(8)
整形・形成外科中心の専門病院	米満 弘之	696(8)
医用機器の安全性・信頼性		
医療における安全性の諸問題	須磨 幸蔵	857(10)
医用電子機器の安全性・信頼性	上野 晴樹	860(10)
医療における医用機器の役割と問題点		
治療用機器	三井 利夫	864(10)
計測用機器	辻 降之・戸川 達男	866(10)
ICU, CCU	田中 啓治	870(10)
麻酔器, 呼吸器	釘宮 豊城	871(10)

マイクロコンピュータとME機器	菊地 眞	873(10)
クリニカルエンジニアリング	小野 哲章	875(10)
メーカの品質管理	金本 光石	877(10)
医療の中で医用機器は今後どうあるべきか		
早川 弘一		879(10)

〔シリーズ・対話〕

教育と医療	林 竹二・埜 正男	109(2)
医療と経済人類学の眼	栗本慎一郎・埜 正男	289(4)
医療と経済	西村 周三・埜 正男	665(8)
現代の病・ことば・文化		
糸井 重里・埜 正男		849(10)

〔講演, 対談, 特別寄稿〕

<ライフプランニングセンター冬期大学セミナーから>		
医療と医学—日本の医学教育の方向の転換		
日野原重明		320(4)
我が国は医療先進国か	紀伊國猷三	957(11)
<対談>病院・コミュニティ・患者の権利と		
バイオエシックス	木村 利人・若月 俊一	477(6)
<特別寄稿>イギリス及び西ドイツの医療計画		
石野 誠		138(2)

〔グラフ〕

地方には稀な高機能を誇る—国保水原郷病院		9(1)
日高地域内医療機関との連携—総合病院		
浦河赤十字病院		101(2)
母児救急から“親子の絆”まで		
—大阪府立母子保健総合医療センター		189(3)
過疎地但馬の医療確保に努める—公立豊岡病院		281(4)
診療と地域保健を2本柱に—国保総合水沢病院		373(5)
住民に信頼され愛される病院づくり		
—東国東地域広域国保総合病院		469(6)
ユニークな都市型リハビリ病院		
—医療法人大道会ボバース記念病院		561(7)
急性期脳卒中の診療と研究に徹して20年		
—脳血管研究所付属美原記念病院		657(8)
地域とのつながりの中で新しい医療, 福祉を目指す		
—医療法人健康会京都南病院		749(9)
長崎県で老人保健法・機能回復訓練事業を開始		
—長崎県機能訓練システム研究班		841(10)
高度医療とユニークな直営工事		
—医療法人鉄蕉会亀田総合病院		929(11)
アメリカの老人ケアを見て	青木 信雄	1017(12)

〔人〕

藤岡十郎倉敷中央病院院長	内藤 行雄	16(1)
中山耕作聖隷浜松病院院長	織畑 秀夫	108(2)
寺田一郎水原郷病院院長	諸橋 芳夫	196(3)
平岡栄一大阪大学医学部附属病院薬剤部長		
吉成 昌郎		288(4)

土居健郎国立精神衛生研究所所長……	諸橋 芳夫…	380(5)
吉武香代子千葉大学看護学部教授……	紀伊國猷三…	476(6)
全日本病院協会新役員……	中村 司…	568(7)
日本病院会諸橋芳夫会長と副会長 4 氏		
……………	花岡 堅而…	664(8)
靱井真美東国東地域広域国保総合病院院長		
……………	諸橋 芳夫…	756(9)
新垣浄治沖縄県立中部病院院長……	原 實…	848(10)
中島達雄総合水沢病院院長……	末武 保政…	936(11)
東京看護学セミナー川島みどりさん		
……………	べっしょちえこ…	1024(12)

〔研究と報告〕

医学部学生の病院管理学講義に対する反応		
……………	井上 昌彦・紀伊國猷三・中島 行正…	87(1)
医療技術者の職業意識についての実証的研究		
……………	田尾 雅夫	
(第 1 報)……………		268(3)
(第 2 報)……………		734(8)
病院薬剤部の残薬からみた諸問題		
……………	松尾 直枝・近藤由利子・渡辺 敬一…	737(8)
平均在院日数の変化を管理図により観察する試み		
……………	三宅 裕子…	829(9)
外来患者に対する服薬指導		
……………	吉岡 ゆり・金井 三良	
……………	近藤由利子・渡辺 敬一…	1004(11)

〔病院精神医療の展開〕

精神病院の社会復帰活動を考える……	広田伊蘇夫…	76(1)
精神病院経営と医療経済……	仙波 恒雄…	144(2)
精神医療における中間施設(ホステル, グループホーム)の現況……	宗像 恒次…	259(3)
精神病院の経営の実情とその問題点…	白沢 英勝…	353(4)
精神障害者の入院をめぐる法規定		
一諸外国の動向……	加藤 正明…	416(5)
<講演と討論>“良い精神病院”をめぐる		
……………	林 宗義・加藤 正明・松本 胖	
……………	式場 聡・目黒 克己・佐藤 壱三	
……………	吉松 和哉・鈴木 淳・井上 晴雄	
……………	菅又 淳・島田 一男・仙波 恒雄	
……………	浅井 邦彦	
(その 1)……………		508(6)
(その 2)……………		611(7)
<座談会>岡山県の地域精神医療と精神病院の役割		
……………	修多羅正道・藤田 英彦・山本 昌知	
……………	中島 豊爾・司会 富井 通雄	
(その 1)……………		915(10)
(その 2)……………		991(11)
精神科診療所の医療と医療経済……	朝井 榮…	1084(12)

〔新・病院建築〕

東京通信病院の設計……	野々村俊夫…	65(1)
兵庫県立姫路循環器病センターの設計		
……………	梶原 昭二…	157(2)
英国の病院建築の系譜を追って		
一病棟を中心に……	伊藤 誠	
(その 1)……………		245(3)
(その 2)……………		345(4)
部門別設計		
(1) 検査部門について……	藤橋 和光…	445(5)
(2) 放射線部門について		
……………	金子 昌生・杉江 義男…	633(7)
(3) リハビリテーション部門……	寛 和夫…	985(11)
(4) 手術部門について		
……………	小林 寛伊・都築 正和…	1073(12)
香川県立中央病院の増改築……	小栗 英男…	529(6)
聖隷三方原病院・聖隷浜松病院の設計		
……………	高橋 公雄…	721(8)
日赤長崎原爆病院の設計		
……………	小野 勝彦・秀島 哲…	791(9)
<座談会>埼玉県立小児医療センターの 建築をめぐる……	伊藤 誠・長澤 泰	
……………	河辺 和年・小沢 豊武…	897(10)

〔民間病院を見る、聞く、語る〕

愛知県・山本病院……	山本 孝之…	174(2)
東京都・前田外科病院……	前田 昭二・一条 勝夫…	221(3)
埼玉県・橋爪病院……	橋爪 孝次・一条 勝夫…	454(5)
岩手県・西城病院……	西城 健・西城 克朗…	544(6)
宮城県・財団法人宮城厚生協会泉病院		
……………	北村 龍男・成田 憲治・車田松三郎…	728(8)
京都府・医療法人健康会京都南病院……	小河 一夫…	813(9)
宮城県・仙南病院……	本多 徳児…	1088(12)

〔中小規模病院の運営〕

中小病院の職員の福祉・厚生……	木村 政良…	83(1)
現代事務長論―「いま本音を」……	岩田 明達…	171(2)
<インタビュー>北海道内の医療法人病院の動向		
……………	清水 省吾・竹内 實…	358(4)
民間病院における経営手法……	田中 滋…	450(5)
<座談会>転換期にあつて―中小病院の今後を語 る・1, 2……………	橋本 俱男・山田 治	
……………	小島 甫・司会 池田 貞雄…	824(9), 910(10)
浅井病院における病院情報管理システム		
……………	戸村 秀次・守屋 政平・浅井 義弘	
……………	浅井 邦彦・浅井 利勇…	965(11)

〔病院と地域活動〕

地域活動における視座……	前沢 政次・天明 佳臣…	79(1)
在宅医療と医療機関の課題……	池田 信明…	168(2)

＜対談＞国保診療施設と地域医療

……………	榎井 真美・山口 昇…	253(3)
地域住民の健康管理活動—病院の果たす役割		
……………	小町 喜男…	421(5)
病院健康管理科の意義とその活動……………	杉村 巖…	539(6)
＜インタビュー＞ある医療法人病院の地域活動		
……………	稲見 研二…	699(8)
＜インタビュー＞大和医療福祉センター		
の運営とその課題……………	黒岩 卓夫 権平達二郎・斎藤 芳雄	
(その1)……………		1000(11)
(その2)……………		1053(12)

〔老人医療と福祉の課題〕

ライフケアシステム……………	佐藤 智…	72(1)
武蔵野市老後保障制度……………	山本 茂夫…	164(2)
山梨県における訪問看護事業……………	望月 弘子…	264(3)
調布市における訪問看護事業……………	川田 博…	425(5)
在宅サービスの現状と課題……………	鎌田ケイ子…	534(6)
＜座談会＞在宅ケアへの模索……………松下 和子		
谷口 政春・斎藤 光三・司会 佐藤 智…		640(7)
施設の地域活動……………	阿 和嘉男・稲葉 峯雄 花田 和憲・小笠原祐次…	817(9)
老人ホームと医療……………	岩田 克夫…	906(10)
デイ・ホスピタル開設に向けての調査と検討 ……………	三宅 貴夫…	996(11)
社会化を図るアメリカの老人ケア……………	青木 信雄…	1078(12)

〔講 座〕

病院経営分析入門(22～24)……………	一条 勝夫	
22 採算性の検討と改善(3)……………	50(1), 23 健全性の検討 ……………	150(2), 最終回 経営分析の総括…
230(3)		
「修正病院会計準則」について……………針谷 達志		
1 「病院会計準則」設定の目的と経緯……………	330(4), 2 会 計公準と会計原則……………	430(5), 3 一般原則について……………
514		(6), 4 一般原則について……………
618(7), 5 損益計算書		原則……………
706(8), 6 収益・費用計算の基本的考え方……………	798	(9), 7 収益・費用計算の基本的考え方(つづき)……………
882		(10), 8 損益計算書の区分……………
970(11), 9 損益計算書		科目の修正……………
1058(12)		

〔病院職員の基礎知識〕

診療科—内科……………	高久 史麿…	52(1)
医療制度—我が国の医療保健制度の概要		
……………	藤崎 清道・他…	54(1)
診療科—外科……………	相馬 智…	152(2)
医療制度—医療の供給……………	矢野 周作・他…	153(2)
診療科—整形外科……………	大木 勲…	232(3)
医療制度—医療対策の動向……………	矢野 周作・他…	233(3)
診療科—産科婦人科……………	坂元 正一・他…	332(4)
医療制度—ヘルスマンパワー(1)		

……………	矢野 周作・他…	333(4)
診療科—脳神経外科……………	佐藤 文明…	432(5)
医療制度—ヘルスマンパワー(2)		
……………	矢野 周作・他…	433(5)
診療科—皮膚科……………	橋本 謙…	516(6)
医療制度—我が国の医療保険制度の概要		
……………	藤崎 清道・他…	517(6)
診療科—眼科……………	湖崎 克…	620(7)
医療制度—我が国の医療保険制度における		
医療保険組織……………	藤崎 清道・他…	621(7)
診療科—耳鼻咽喉科……………	犬山 征夫…	708(8)
医療制度—我が国の医療保険制度における		
診療報酬の算定方式……………	藤崎 清道・他…	709(8)
診療科—泌尿器科……………	仁藤 博…	800(9)
医療制度—我が国の医療保険制度における		
審査・監督機構……………	藤崎 清道・他…	801(9)
診療科—精神科……………	武正 建一…	884(10)
医療制度—我が国における公衆衛生活動と		
その行政機構……………	土居 眞・他…	885(10)
診療科—小児科……………	鈴木 榮…	972(11)
医療制度—我が国における公衆衛生活動と		
その行政機構(2)……………	土居 眞・他…	973(11)
診療科—歯科……………	酒泉 和夫…	1060(12)
医療制度—我が国における公衆衛生活動と		
その行政機構(3)……………	土居 眞・他…	1061(12)

〔事務長のページ〕

部門別原価計算の活用……………	黒田 幸男…	56(1)
ほろ苦き経験の中から……………	田中 熙…	236(3)
経営危機時代の医療法人病院事務長		
の役割……………	石田 貞治	
(その1)……………		336(4)
(その2)……………		436(5)
医療法人病院運営管理の着眼点……………	西野 敏治…	520(6)
内部医療審査制と事務長の役割……………	花村 哥吉…	624(7)
専門病院の事務長の経験と考え方……………	萩田 強…	712(8)
個人病院経営の信条と実践……………	中山 明…	804(9)
当院が歩いた道、これからの道……………	桑原 好雄…	888(10)
厚生省の医療費抑制策に対する私見と		
私的病院の対応……………	山内 清一…	976(11)
医療危機に対し戦略、戦術の展開を……………	世良 博…	1064(12)

〔ケーススタディ〕

賭け事にこって借金を抱えた調理師……………	55(1)
強い性格でパートナーがいつかない古参女子事務員	
……………	154(2)
何も言わず、判断もせず、決定もしない婦長……………	234(3)
言葉遣いをめぐって病棟担当医とのトラブルに	
悩む主任看護婦……………	334(4)
スタッフ間の確執で申し送りの改善が進まず	
悩む主任看護婦……………	434(5)

協調性に欠け、チームワークを乱す きまじめなナース……………	518(6)
借金を重ね、職場の秩序を乱した事務職員を 退職させたが……………	622(7)
チームを組むには敬遠される41歳の ママさんナース……………	710(8)
現場から無視された新任科長の給食部改善の試み…	802(9)
両副看護部長の反目……………	886(10)
医師及びナースと問題を起こしても 反省しない病棟部長……………	974(11)
職場閉鎖で心理員を専門外に配転した例……………	1062(12)

〔統計のページ〕

看護職の現状 2……………高橋 博子……………	58(1)
看護職の現状 3……………菊地 令子……………	238(3)
病院職員の賃金と労働条件……………西中 正久 その1…338(4), その2…438(5)	
病院経営収支と経営諸指標……………森福 省一 その1…522(6), その2…626(7), その3…714(8), その4…806(9), その5…890(10), その6…978(11)	
57年医療施設・病院報告の概況(1)……………	1066(12)

〔定点観測〕

健康学習会のすすめ……………宮原 伸二……………	342(4)
新病院の開設に向けて……………岩崎 栄……………	440(5)
医師不足と予算不足……………松本 強……………	526(6)
信頼を得る活動に向けて……………北守 茂……………	527(6)
地域を理解するところ……………宮原 伸二……………	628(7)
医療人としての心遣い……………岩崎 栄……………	718(8)
離島の医者は「なんでも屋」……………箕輪 良行……………	810(9)
離島における診療活動を通じて……………宇田 英典……………	811(9)
住民立の上郷健康センター……………宮原 伸二……………	892(10)
「隠喩としての病」―結核考……………岩崎 栄……………	982(11)
へき地中核病院とともに……………石山 俊次……………	1070(12)
老人に学ぶ……………原 健二……………	1071(12)

〔設備機器総点検、機器短報〕

マルチブレンダーミルBL-1型……………高取 和郎……………	49(1)
メカネイズ・アンビュリーフト……………澤田 久子……………	229(3)
病理肉眼標本保存真空包装機……………上野 哲夫……………	617(7)
電気自動車……………坂本 光璋……………	969(11)
機器短報……………	329(4), 881(10), 1057(12)

〔税務QアンドA〕

使用人兼務役員の判定……………森 久雄……………	60(1)
非常勤パート医師の源泉税……………森 久雄……………	149(2)
消耗備品, 消耗品の損金計上……………森 久雄 その1…240(3), その2…340(4)	
医療法人の役員退職金……………森 久雄……………	524(6)

医療法人社団の出資金の払戻し時価…森 久雄…	632(7)
法人化のメリット……………森 久雄……………	717(8)
福利厚生用「ヨット」の経費について ……………森 久雄……………	797(9)
院長居宅の社宅化の是非……………森 久雄……………	894(10)
青色事業専従者給与……………森 久雄……………	980(11)
理事昇格の退職金……………森 久雄……………	1068(12)

〔インタビュー〕

静和会浅井病院臨床心理士武内三二さん……………	61(1)
自治医科大学地域医療学講座吉新通康氏……………	243(3)
東京都立駒込病院トランスクライバー内藤勉さん…	525(6)
ボバース記念病院理学療法士ポール・ アンドリュースさん……………	809(9)
国立公衆衛生院社会保障室長前田信雄氏……………	981(11)
名古屋第一赤十字病院井料妙子さん……………	1069(12)

〔書評と紹介, 書評〕

北尾誠英編「システム思考による 看護の管理行動」……………大谷 昌美……………	31(1)
川上武著「現代日本病人史」……………大津 正典……………	64(1)
藤原作弥著「聖母病院の友人たち」…石原 信吾…	156(2)
島成郎著「精神医療のひとつの試み」 ……………鈴木 淳……………	244(3)
上田敏監修「<カード式>在宅脳卒中の リハビリテーション」……………浜村 明徳……………	344(4)
大谷藤郎著「一樹の蔭」……………諸橋 芳夫……………	528(6)
三宅貴夫編著「呆け老人の理解と援助」 ……………長谷川和夫……………	538(6)
浦野シマ著「日本精神科看護史」……………金子 嗣郎……………	630(7)
黒岩卓夫他著「わたしたちの健康医療」 ……………日野原重明……………	631(7)
森幹郎著「政策視点の老年学」……………奥山 正司……………	720(8)
古川俊之・田中博著「多変量解析プログラム パッケージ入門」……………石田 晴久……………	763(9)
宗像恒次・他編集「講座 看護の人間科学 全3巻」 ……………田中 恒男……………	812(9)
ME 技術講習会実行委員会監修「ME の知識と 機器の安全」……………間部 弘……………	895(10)
上田敏著「リハビリテーションを考える」 ……………砂原 茂……………	896(10)
乾達著「いのち・縮刷版」……………今井 澄……………	984(11)
大道安次郎著「病院社会学の展開」…紀伊國献三…	1072(12)
日野原重明座談集「医療と医学教育の新しい 展開」・他……………近藤 慶二……………	1093(12)

〔追悼〕

原素行先生逝く……………吉田 幸雄……………	639(7)
------------------------	--------